

メンバーシップ制とは

- 年会費10,000円で、さまざまな講座に受講できます。
- セミナーみえのMLを、メンバー同士の情報交換や仲間作りにご利用いただけます。
- 臨床現場に必要な多様な自主研修会の企画が出来、会場提供などの協力が得られます。
- 学会発表や論文投稿、日本精神分析学会認定資格取得のための支援が受けられます。
- 社会貢献事業の「調査・研究」への参加資格が得られます。

セミナーみえの歴史と概要

1999年春に10名の有志が集い、地方でも精神分析的心理療法を学べる場として、前身となる研究会を設立しました。この10名は中堅やベテランの臨床心理士で、それ以前もそれぞれが精神分析の研修を重ねていました。研究会を設立するにあたり、自分たちがどんな研修機会を求めていたのかを議論し、この研究会の理念を明確にしました。

2007年には日本精神分析学会の研修グループ認定制度の開始に伴い、平井正三氏（御池心理療法センター・NPO法人子どもの心理療法支援会）を顧問に招請して、日本精神分析学会認定研修グループの「精神分析的心理療法セミナーみえ」を発足しました。

「系統講義の研修機能」と「症例・事例検討会の研修機能」を有し、年1回の公開セミナーとして「特別講義」を主催してきました。2015年度からは新たに「メンバーシップ制」を導入し、さらに多様な会員向けの研修機会を提供していきます。

運営の基本的な考え方

- 自分たちが優れた臨床家と評価できる講師を招く。
- 講師と受講生は相互に自立した立場で、じっくり議論しながら学ぶ。
- 厳選された講師と集中的に学ぶ。
- 議論を深めるために、少人数で運営する。
- 理論を学ぶ際も、臨床を中心に据える。系統的に学ぶと同時に、自分たちが不足している分野や興味のある分野を学ぶ場とする。
- 研究会は、狭義の徒弟制度とは距離を保ち派閥とはならない。

申込み方法

事務局あてに、E-mailもしくはFAXでお申込みください。件名に参加希望の講座を記載してください。本文には、氏名、所属・職種、住所、電話番号、メールアドレス、研修歴を記載してください。

[各講座の締切] 毎年3月20日 申込み先着順

[申込み先] 精神分析的心理療法セミナーみえ事務局

E-mail:seminar-mie@psychotherapy.net

FAX: 0594-82-5885

メンバー参加資格

■ 臨床心理士・心理職

■ 精神科医・心療内科医

■ 精神保健福祉士

■ 社会福祉士

■ 心理系大学院生

※ 精神分析学会の認定資格取得希望者を優先します。



受講料

受講するには当会への入会が必要です。メンバーの年会費は10,000円です。なお、下記以外の自主研修会は、無料もしくは実費で参加できます。

講座名	受講料	定員
01 ベーシック	(単) 40,000円 (複) 20,000円	12名
02 ジュニア	40,000円	12名
03 ミドル	65,000円	12名
04 アドバンス	75,000円	12名
05 桑名事例検討会	55,000円	12名
06 羽島事例検討会	55,000円	12名
07 ワークディスカッション	(単) 40,000円 (複) 20,000円	12名

セミナーみえ

(精神分析的心理療法セミナーみえ)

入会案内



精神分析的心理療法セミナーみえ

くわな心理相談室

〒511-0811 桑名市東方山手通155-1 シャトレ桑名201

E-mail:seminar-mie@psychotherapy.net

顧問 平井正三（御池心理療法センター）

日本精神分析学会 認定スーパーバイザー・認定心理療法士

代表 鈴木誠（くわな心理相談室）

日本精神分析学会 認定スーパーバイザー・認定心理療法士

事務局 堀英太郎（ながら心理相談室）

セミナーみえは2015年から

メンバーシップ制 に変わりました!

セミナーみえは、2015年からメンバーシップ制となり、主体的に、継続的に、包括的に、仲間と共に学び合う場として生まれ変わりました。

系統講義

01 ベーシック

第3日曜 9:30~11:30 くわな心理相談室

テーマ「観察と記述」 1年コース

臨床状況の「観察と記述」はあらゆる心理臨床に共通する基本です。この講座では、この基本に立ち返ります。どういった点に注目し観察するのか、それどのように記述するのかを学ぶコースです。初学者や臨床家としての基礎を点検したい中堅の臨床家のための講座です。

講師:鈴木誠、堀英太郎他

02 ジュニア

第3日曜 12:30~14:30 くわな心理相談室

テーマ「態度とアセスメント」 2年コース

1年目は乳幼児観察をもとにした「乳幼児と母子関係とその発達」を学びます。2年目にはケースワーカーに向けた精神分析の入門書をテキストにします。複雑な臨床状況でも維持する「態度」と臨床状況で生じる「関係性」を手がかりに、アセスメントする力を体験的に学びます。

講師:鈴木誠、堀恵子他

03 ミドル

第三日曜 15:00~17:00 くわな心理相談室

テーマ「技法と理解」 2年コース

難解な現代精神分析の原典などに触れるための準備です。基礎から応用へ、理論と臨床の架け橋です。認識愛本能、精神発達論、精神病理学、集団力動、転移・逆転移などの概念を学びます。精神分析理論を、医療、教育や産業、福祉などさまざまな分野にいかに応用していくか、参加者全員で試行錯誤し、臨床実践を深めています。

講師:鈴木誠、堀恵子他

04 アドバンス

第4土曜 18:30~21:00 くわな心理相談室

テーマ「理論と臨床」 生涯研修

精神分析を学び続ける方のための生涯研修グループです。「経験から学ぶこと」を目的に、ビオンら現代クライン派の精神分析的態度や設定、倫理や思考を、自らの臨床経験と照合しながら、経験の地を結晶化させていきます。

講師:平井正三

定例事例検討会

05 桑名事例検討会

第1土曜 19:00~21:00 くわな心理相談室

1~2セッションの詳細な面接記録を丁寧に事例検討していきます。特にワークディスカッションメソッド(応用精神分析の方法)を用いて、さまざまな職場で出会う臨床状況を検討していくことが特徴です。対話・討論しながら、参加者が自由にその場で思いついたことや感情を言語化し、事例の理解を深める「考える素材」にします。

講師:鈴木誠

06 ぎふ事例検討会

第1土曜 19:00~21:00 ハートフルスクエアG

岐阜 (JR岐阜駅)

1~2セッションの詳細な面接記録を丁寧に検討します。“精神分析的な心理療法”とは何かを、知識ではなく、経験として学びます。開業臨床、病院臨床、福祉領域など、多岐にわたる臨床現場に精神分析的な思考を導入し事例を考える体験が、より深い学びとなり、明日からの臨床につながっていくことでしょう。

「関係性」を手がかりに、アセスメントする力を体験的に学びます。

講師:平井正三



調査研究

07 ワークディスカッション研究会

第1水曜 19:00~21:30 くわな心理相談室

ワークディスカッションの講義や実際のグループ体験を通して、集団全体の無意識的な情緒的動きの観察・探索を学びます。グループ体験には精神病的プロセスが含まれるので、ここでの経験は、組織などの集団へのアプローチだけでなく、精神病圏の個人心理療法の経験としても有益なものとなります。臨床素材は児童養護施設という組織、施設職員に対するワークディスカッションで、施設職員のメンタルヘルスへの影響について調査研究も行っています。

講師:鈴木誠

公開講座・自主勉強会

01~07の継続研修だけでなく、年1回の公開講座や、会員内での自主勉強会を適宜行っています。セミナーみえでは、主体的な研修参加および研修企画を奨励しています。こんなことを学びたい、学ぼうという想いをMLで積極的にご発言ください。